

欠落しているインターフェイスを省電力モードから回復する

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、ASR 9000ラインカードA99-32X100GE-X-SEの省電力モードからインターフェイスを起動する方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- ASR 9000ラインカードの消費電力の最適化
- ASR 9000ラインカードの省電力モードの設定

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- ASR9000ルータラインカード：A99-32X100GE-X-SE
- Cisco IOS® XRリリース7.7.X以前

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

問題

他のタイプのラインカードとは異なり、ラインカードA99-32X100GE-X-SE上のスライスに対する省電力モードの設定を削除すると、対応する物理インターフェイスと光インターフェイスが、

レイヤ1の接続に関係なくダウンする可能性があります。

そのSyslogメッセージは次のようなものです。

```
RP/0/RP0/CPU0:May 31 10:00:41.518 CEST: psm[451]: %PLATFORM-APM-6-INFO :
```

```
LC/0/1/CPU0:May 31 10:00:55.041 CEST: ifmgr[297]: %PKT_INFRA-LINK-5-CHANGED : Interface Optics0/1/0/12, changed state to Down
```

```
LC/0/1/CPU0:May 31 10:00:57.025 CEST: ifmgr[297]: %PKT_INFRA-LINK-5-CHANGED : Interface HundredGigE0/1/0/12, changed state to Administr
```

コマンドを使用してポートステータスを確認する場合 `show controllers np all loc 0/1/CPU0` スライスまたはネットワークプロセッサ(NP)が見つかりません。

Node: 0/1/CPU0:

NP Bridge Fia

Ports

0 -- 0 HundredGigE0/0/0/0 - HundredGigE0/0/0/3
1 -- 1 HundredGigE0/0/0/4 - HundredGigE0/0/0/7
2 -- 2 HundredGigE0/0/0/8 - HundredGigE0/0/0/9
3 -- 3
4 -- 4 HundredGigE0/0/0/16 - HundredGigE0/0/0/19
5 -- 5 HundredGigE0/0/0/20 - HundredGigE0/0/0/23
6 -- 6 HundredGigE0/0/0/24 - HundredGigE0/0/0/27
7 -- 7 HundredGigE0/0/0/28 - HundredGigE0/0/0/31

解決方法

このような状況では、ラインカードをリロードすることで、このスライスまたはNP上のインターフェイスを回復できます。

Cisco Bug ID [CSCwb93350](#)の修正を含む新しいリリースでは、ラインカードのリロードは不要になりました。

関連情報

- [ASR 9000の消費電力の最適化](#)
- [ASR 9000省電力モードの設定リファレンス](#)

- [ASR 9000 Advanced Power Management\(APM\)によるエネルギーとコストの削減](#)
- [シスコテクニカルサポートおよびダウンロード](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。